



ハウスプラスすまい保険 設計施工基準第3条に係る確認書

日本躯体処理株式会社

御中

ハウスプラス住宅保証株式会社



住宅瑕疵担保責任保険（ハウスプラスすまい保険）設計施工基準第1章総則第3条に基づき、貴社からの適用除外事項の検討依頼内容が設計施工基準の下記条項と同等以上の性能を有するものと認めましたので通知いたします。

1. 確認した工法または建築材料

RCガーデックス（ケイ酸質系塗布防水）

2. 適用除外条項

第14条第2項、第3項、第15条、第17条

防水工法は、次表に適合するものとする。

防水の主材料は、JIS規格に適合するもの又はこれと同等以上の防水性能を有するものとする。

パラペットの上端部は、金属製笠木の設置又は防水材料の施工等、雨水の浸入を防止するために有効な措置を講じることとする。

防水下地面の勾配は、1/50以上とする。ただし、保護コンクリート等により表面排水が行いやすい場合の勾配は、1/100以上とすることができる。

3. 適用除外条件

- 1) 日本躯体処理株式会社が定める材料を使用する。
- 2) コンクリート等の仕様は下表による。

RCガーデックス防水工法に係るコンクリート等の仕様		
コンクリート	セメントの種類	普通ポルトランドセメント
	水セメント比	65%以下
	単位水量	185kg/m ³
	スランプ値	18cm以下
スラブの形状	勾配	1/100以上
	スラブ厚	15cm以上
コンクリートの打設及び打設後の措置	打設方法	バイブレーター及びタンピング等による締め固め・脱泡、レイタンスの除去
	ひびわれ防止対策	隅角部・開口部等の鉄筋による補強
	貫通管・ドレイン廻り納まり	貫通材は原則としてコンクリートに打込み 充填用施工目地の設置（納まり図による）
	型枠存置期間	JASS5に準拠
	養生方法	散水による一定期間の養生
RCガーデックスの施工時期		床コンクリート打設後、1週間程度を原則とする 著しい乾燥が見られる場合は、RCガーデックス施工前日まで散水養生を行う
RCガーデックスの施工及び施工管理		日本躯体処理株式会社工事部及び認定施工店による施工及び施工管理

3) 鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造建物の屋根並びにパラペット上端部に適用する。

4) その他、適用にあたっては「RCガーデックス防水用標準施工仕様書」によるものとする。

6. その他

- 1) 保険お申込みの際は、本書の写しの提出が必要であることを申込者に説明してください。
- 2) 矩計図等に当該仕様を用いることを明記していただくよう、設計者へご指示ください。

7. 適用日

平成20年08月01日以降にハウスプラスすまい保険のお申込みを受け付けた住宅に適用します。また、上記工法等における仕様の変更等が生じた場合は、速やかにハウスプラス住宅保証株式会社へ報告してください。